

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アートチャイルドケアSEDスクール近鉄学園前学園前		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 15日 ~ 2025年 10月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2025年 10月 15日 ~ 2025年 10月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 27日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な職種が在籍している。	ただ在籍しているだけでなく、それぞれの立場の専門性を活かしたカンファレンスや研修を行っている	個々の自己研鑽に励み、それらを還元していく
2	保護者がセッションを見ることができる	保護者がセッションを見やすいような配置を心掛けている	保護者に見ていただいた内容と指導員がどういう狙いでそのセッションを行ったのか、丁寧にすり合わせる時間を大切にして行きたい
3	毎回保護者とお話しする時間を設けている	日々の保護者の子育てに対する不安軽減のため、事業所内相談や園訪問等の提案を行い、実施している。	漏れや格差が無いように、定期的に保護者の皆様にお声をかけさせていただく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	行事（避難訓練）やマニュアルの周知が徹底されていなかった	契約時や張り紙での周知しかできていなかった	声掛けを徹底し、避難訓練の回数を増やし年に2回とする
2	お子さまによっては環境が狭く感じられたり、保護者様からお子さまの様子が見えにくい場合がある	感覚調整遊具の場所を変更することができない	プログラムの順番変更により安全面を更に考慮し、見えやすい位置の工夫など行なっていく